

働くこと・日中活動の支援の検討状況

今後の課題（中間報告書より）

◆ 働く機会、相談の充実

障害者がより一層働ける社会を目指して、就労支援の充実が必要です。障害者雇用や就労を支援するサービスが拡大する一方で、就労支援機関同士の連携や、就労に向かう前の生活面や社会面のスキルの課題からの支援、離職後の再就職支援、就労中や通勤においても介助を要する重度障害者の就労支援など、より幅広い就労へ向けたニーズに対応できる体制の整備が課題です。

主な取組

(1) 障害者就労支援事業（ちょうふだぞう、こころの健康支援センター就労支援室ライズ）

○ 調布市の障害者就労支援センター

障害者地域生活・就労支援センター
ちょうふだぞう（主に身体障害、知的障害）

こころの健康支援センター就労支援室ライズ
（主に精神障害、発達障害）

○ 障害者就労支援センターの支援実績

（単位：人）※重複障害はそれぞれにカウント

区分	H30	R1	R2	R3	R4
新規就労者	59	80	56	63	41
身体	5	6	4	7	3
知的	22	43	21	32	21
精神	33	41	31	30	19
手帳なし	3	-	-	-	1
継続就労者	280	351	391	410	412

「第6期調布市障害福祉計画」では、令和5年度における一般就労者数の目標値を85人と定めていますが、コロナ禍の影響もあり低い状況

就労継続のための支援ニーズが年々増加傾向

⇒ 次期計画期間においても、2か所の就労支援センターによる支援体制の維持・充実を図る。

(2) (仮称) ワークライフカレッジすとおく ※令和6年4月開設予定

既存の「知的障害者援護施設すまいる分室」の移転・拡充を予定。新たに「自立訓練（生活訓練）」事業を実施し、より多様な就労支援のニーズ、居場所がない人のニーズなどへの対応を図るもの。

	現在（～令和6年3月）	⇒	移転・拡充後（令和6年4月～）
名称	すまいる分室	⇒	(仮称) ワークライフカレッジすとおく
実施事業（定員）	・就労移行支援（7人） ・就労定着支援	⇒	・自立訓練（生活訓練）（10人）【新】 ・就労移行支援（10人）【拡充】 ・就労定着支援
場所	国領町3丁目		国領町7丁目

(3) 雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業

重度障害者が就労するために必要な通勤や職場等における支援に対してヘルパーを派遣。

（障害福祉サービスの「重度訪問介護」では利用不可）

国において、令和2年10月より事業創設（地域生活支援事業）

⇒ 調布市においても次期計画期間において事業開始を検討

今後の課題（中間報告書より）

◆ 障害特性に応じた日中活動場所の整備

地域で暮らす障害者の増加や今後の特別支援学校卒業生等の受け入れを見据え、継続的に整備を進めていくことが必要です。また、それぞれの障害特性や、高齢になった障害者などの多様な活動ニーズに応えられる体制が求められています。特に手厚い支援体制が必要な重度知的障害者や医療的ケアを含む重症心身障害者については、既存施設での受け入れが限界に達しつつあり、新たな施設の整備が課題です。

主な取組

(1) 重度障害者にも対応した日中活動場所の整備

対象者	重症心身障害者（医療的ケアを含む）	重度知的障害者	
名称（仮称）	デイセンターまなびや 国領	調布基地跡地福祉施設 （重症心身）	調布基地跡地福祉施設 （重度知的）
実施事業（定員）	生活介護（20人）	生活介護（20人） 短期入所（6人）	生活介護（20人） 短期入所（9人）
予定地	国領町	西町	西町
開設時期（予定）	令和6年4月	令和8年1月	令和8年1月
整備手法	市が民間建物（新築）を賃借して設置し、運営を社会福祉法人に委託	三鷹市、府中市、調布市の三市で都有地に施設の設置・運営を行う事業者を公募・選定	

(2) 新規事業所の開設状況（令和2年度～）

年度	施設数	定員	備考
R2年度	46か所	1,128人	高齢の精神障害者向け生活介護1か所開設
R3年度	46か所	1,157人	
R4年度	46か所	1,177人	

市独自に新規開設事業所への補助を行っています。

今後の課題（中間報告書より）

◆ 工賃向上への取組

作業所等経営ネットワークの取組などにより受注機会は拡大していますが、コロナ禍での受注作業の落ち込みもあり、今後も就労継続支援B型事業所などの障害者就労施設等で働く障害者の更なる工賃向上への取組が必要です。

主な取組

(1) 福祉作業所等で働く障害者の工賃向上の取組

		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
就労継続支援B型事業所 平均工賃（月額）	調布市内	16,405円	14,954円	15,636円	（集計中）
	東京都内	16,154円	14,777円	15,563円	（集計中）
障害者就労施設等からの調達実績（調布市）		165,956千円	161,892千円	165,956千円	166,507千円

⇒ 官公需の拡大のため、各部署に受注機会の提供のための協議の場を設ける。

調布市役所ロビー展、企業との連携等により販路拡大・受注促進を図る。